



# Rotary Club of SUGITO

## 杉戸ロータリークラブ週報

2015～2016 年度 RI のテーマ

Be a gift to the worldry

会長 渋谷 忠明 幹事 折原 正昭

<http://www.sugito.club>

### 第2300回例会 2015年7月23日

点鐘

渋谷会長

ロータリーソング

それでこそロータリー

四つのテストの唱和

篠原会員

会長挨拶

渋谷会長

まずはこの場をお借り致しまして、先月開催されました会員増強維持部門セミナーの報告をさせていただきます。



皆様ご存じのとおり、近年のRIでは、会員増強と財団寄付が軸になる傾向にあります。地区でも特に会員増強に

は重点を置いており、先週の会員増強部門の卓話で詳しく説明がありましたが、会員増強に成功しているクラブには共通点があることを挙げておりました。

- ①目標に対するスローガンやテーマを掲げていること
- ②目標人数を明確にしている
- ③クラブの例会で会員増強のフォーラム(討論会)を行っている、とのこと。

当日のセミナーでは、会員数別にクラブが分かれセッションが行われました。杉戸 RC は、約 40 名以上のクラブという括りで、大宮西 RC、大宮南 RC、幸手 RC の 4 クラブで協議を行いました。どこのクラブでもテーマを掲げており、幸手 RC は「5050 フィフティ・フィフティ」(50 周年で会員数 50 名)、大宮西 RC、大宮南 RC は「4050(よんまるごまる)」40 周年で 50 名と言う意味です。各クラブとも明確なテーマと人数を挙げておりました。当クラブでも今年 45 周年になりますので、あと 5 年で「5050 フィフティ・フィフティ(50 周年で会員数 50 名)」を掲げてもよいのではと思いません。また、幸手 RC では、「ロータリークラブ入会の案内」というものがあり、そこには写真入りでどんな活動をしているか、会員になったときのメリット、ロータリーの奉仕活動、クラブの情報が書かれており、これを公共施設に設置し

増強に努めているそうです。これは、うちのクラブでもすぐできるので取り入れても良いかと思えます。

このセミナーを登録した時には、会員数が 40 名でしたので会員数目標が 10%増強の 44 名になっておりました。しかし 7 月 38 名スタートになりましたので、目標達成には 6 名増強しなければなりません。これは、会員増強維持委員会の石井委員長、渡辺副委員長、そして会員皆様のご協力がなければ達成できません。純増 6 名はハードルが高いですが、会員数 38 名の 10%最低でも 4 名の増強はしたいと思えますのでよろしくお願い致します。

先程、ロータリーが会員増強と財団寄付を軸に舵を切っているようだと言いましたが、私がロータリーに入会した頃は、職業奉仕に重点を置かれており自分の職業を通しての社会奉仕に大変共感した記憶がございます。先月のロータリーの友に、「何もなくても豊かな暮らし」の中で、「経済の成長が全てと言う時代はもう終わったのではないか。人間に必要なものはすべてできてしまって、でもそこで経済の発展を止めるわけにはいかないから、必要のないものをつくって、必要だ、必要だという情報をみなに与えている時代なのだ」という一文がありましたね。バブルが崩壊した頃から、「成功の哲学」という様な講演やセミナー、ハウツー本が多く出ましたね。私も 20 年くらい前には、そのような本を買ったり、セミナーに出かけたりしていましたが、それは経済的な成功ですね。その中にあるのは、「自分の明確な夢を持ちましょう。夢の実現までの期限を決めましょう。その夢の実現するために犠牲にするものを決めましょう。成功する自分を描いてそれを毎日文章にしましょう。持ち歩きましょう。声に出しましょう。」という内容です。これは、欧米的な経済的成功であって、仕事に対する理念や哲学は何も書かれてなかったように思えます。この違和感は何だろうと思いついていましたが、根本は宗教にあるような気がします。キリスト教では「労

例会日: 木曜日 12:30~13:30 例会場: 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

働は天からの罰」という考え方があります。アダムとイブが禁断の木の実を食べ樂園を追放されたときに神に与えられた罰が労働だからです。ですから、欧米では経済的な成功を果たし労働から解放されることが成功であるという気がします。そして富を得た成功者は、そのお金を如何に使うかがステイタスであり、欧米では奉仕活動が盛んになるのですね。それに対し東洋では職人が多く仕事を楽しむという文化があるような気がします。「足りを知る」という言葉があります。人間の欲望にはきりが無いが、欲深くならずに分相応のところまで満足するということです。そしてこれができる者は、心が富んで豊かであるということ。こちらの成功の方が、我々日本人には合っているような気がします。これは個人的な考えですが、私はそう受け止めています。

### 幹事報告

- 青少年奉仕部門より、平成 27 年 8 月 16 日(日)浦和大学にて開催される、第 28 回インターアクト年次大会の案内が届いております。講師は浦和大学特任教授 河東田 博(かとうだひろし)先生です。
- 国際奉仕部門より、平成 27 年 9 月 20 日(日)より 3 泊 4 日 RI 第 3800 地区フィリピン国際奉仕プロジェクト視察体験ツアーの案内が届いております。
- 地区補助金運営委員会より、申請のあった前クラブにおいて事業の承認がされ、R 財団より日本事務局に補助金の振込済みである連絡がありました。今週各クラブに振込がありますと案内が届いております。

### 折原幹事



### 米山奨学生報告

7 月上旬に就職活動での面接を受けましたが、結果は残念ながら採用されませんでした。米山奨学生の中でも 4 年生では次々内定が出ている人がいるのでとても焦っています。何故自分だけなかなか内定がもらえないのか自己分析をしました。受ける会社は、自分で選択していますが、仕事を選ばなければ雇ってくれるところもあります。しかし、自分が何に優れ何に劣っているのか分かっていないと、自分に合う仕事を探すのは難しいです。今週も会社説明会を 3 件予約致しました。いい結果が出ていないという事は、努力が足りないということですから、もっと頑張りたいと思います。



### 康 鎮凡君

### 報告事項

もうすでに案内は届いていると思いますが、来月 8 月 21 日(金)凸版印刷で「ビール祭り」があります。ビールや食べ物がたくさん用意されており無料・飲み放題とありますが、杉戸 RC では一人 2000 円のスマイルを徴収しお祝いを包みますのでご了承ください。町役場や杉戸警察所の人にも招待されていますのでお時間のある方は是非出席よろしくお願ひします。

7 月上旬にパストガバナーとガバナーによる地区の第 1 回諮問委員会がございました。そこでの話ですが、ガバナー事務所がある浦和エイベックスタワーが、ロータリークラブの事務所が 1F にあるということで、ビルのステイタスがかなり上がったということです。

ところで、先月国際大会の翌週、タイのバンコク RC の会長就任式に行っていました。バンコク RC は 85 年の歴史を持つクラブで 27 カ国の国籍を持つ人が会員となっております。例会は英語で行われます。今年度、初めて日本人女性のスベンソン智江美さんという方が会長になりました。彼女は元東亜国内航空の CA で、また元国際ロータリー会長ビチャイ・ラタクルさんの通訳だった方です。10 年ほど前にバンコク RC に入会しました。今回彼女の会長就任式に同期のガバナー 8 名が夫婦で招待されたのですが、ドレスコードはブラックタイということで、家内は着物、私はこの暑い中冬物のタキシードで出席しました。(タキシードは夏物がありません)

我々と同じ席に、ひげを生やした冴えないオジサンが座っており訝しく思っていましたら突然舞台上でヴァイオリンを弾きはじめました。プロの演奏家だったんですね。世界最高峰のヴァイオリン、ストラディバリウスをお持ちでした。私も彼が舞台からもどって来てからの態度がすっかり変わりましたよ(笑)。

日本には多い時には、12 万人の会員がおりましたが、今は 8 万 8 千人です。大体 3 万 5 千人で一つのゾーンを構成します。かつては第 4 ゾーンまでありましたが、今は第 3 ゾーンまでしかありません。北海道から埼玉までで第 1 ゾーンになっています。ロータリーも電子化の波が押し寄せ、PC を使わない世代が追いやられるような気配です。今後会員数が減り日本もゾーンが 2 つになる可能性があります。人数だけの話ではありませんが、日本にとっても会員増強は最重要ポイントです。

### 関口会員



## 米山セミナー報告

栗原会員

米山の報告をする前に、交換留学生サムの報告を一つさせていただきます。7月7日にサムがアメリカに帰国しましたが、6月の間中は、アシスタントで共栄中学校の英語の先生をしていました。そこで、共栄高校を卒業した留学生で早稲田大学に進学した学生がいるのですが、その学生と会いとても感化されて来年早稲田大学を受験することになりました。恐らく10月～1月の間に杉戸に戻ってきます。また私の方で受けますが、今度は家賃をとりますのでご安心ください(笑)。



米山セミナー報告ですが、私は米山増進委員長として皆様をお迎え致しました。米山とは何かという基本的なこと、何故増進しなければならないのか、奨学生が今どのような状況であるかをお話しさせていただきました。その後テーブルディスカッションを1時間ほど致しました。我々のテーマは、どうすれば増進の寄付率が上がるか、米山学生とどう付き合うか等を提示したのですが、このようなセミナーに参加する方は、自分の意見を持ってきている人が多く、米山とかけ離れた話題になりがちです。総合すると地区とクラブとの間にかなりのギャップがあることを認識させられました。我々はそのなかでも寄付率を上げて行かなければならないのですが「日本と留学生の国々との懸け橋として日本を好きになってもらう地道な活動」をしていると理解をお願いしております。



昨年の寄付金の順位ですが、杉戸は74クラブ中5位です。素晴らしい成績を残しております。地区では1人当たり25000円の寄付目標ですが、当クラブは一人当たり38000円です。全体でも昨年の6000万から6700万まで寄付金が上がりました。今年度も皆様のご協力よろしくお願い致します。

## 出席報告

武井会員

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
38	18	20	0	15	86.84%

## スマイル報告

武井会員

**渋谷会長:** 皆様のご厚意により杉戸夏祭り盛大に開催することができました。感謝いたします。

**折原幹事:** 猛暑日が続きます。熱中症に注意しましょう!

**関口会員:** 渋谷実行委員長、夏祭り無事終了。次は流灯祭り栗原実行委員長。

**矢島会長:** お暑うございます。

**新井会員:** 夏祭り、多数の皆様方ご協力ありがとうございました。

**下津谷会員:** 22日は私の74才の誕生日、息子の嫁が渋谷さんの店のケーキを買って来ました。とてもおいしいと評判でした。

**栗原会員:** 今日から本格的に流灯準備始めました。当日天候も新井会長が晴れ男だから大丈夫です。花火寄付ありがとうございました。

**渡辺良一会員:** 都合により早退します。

**細井会員:** 8月1日～2日流灯祭りですね。

**渡辺会員:** 久しぶりの出席となりました。

**大作会員:** 暑い暑いと言っている間に秋がくるんですね。

**田中会員:** セミナー報告  
ありがとうございます。

**舟越会員:真中会員:**

**戸賀崎会員:武井会員:**

**篠原会員**

**折原(弥)会員**

**本日のスマイル**

スマイル本日投入額	24,000円
スマイル累計額	79,000円
スマイル目標額	1,200,000円



**事業概要** ローターリー米山記念奨学事業とは

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会(以下、米山奨学会)は、日本のロータリーが協同で運営する奨学財団です。米山奨学会では、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。

**事業の使命** 将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目標「平和と国際理解の推進」そのものです。

**なぜ、外国人留学生支援なのか?** 日本のロータリーの創始者、故・米山権吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい。1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、奨学を支援する奨学事業、「米山基金」の構築でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい...という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和と日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎入れて、平和と日本を肌で感じてもらうしかない。だからこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」  
(ロータリー米山記念奨学会史より)

**ほかの奨学金との違いは?**

**世話クラブ・カウンセラー制度**  
— 一人の見える交流を大切にしています —

奨学生一人ひとりに地域のロータリークラブが「世話クラブ」となり、ロータリーとの交流の拠点となります。さらに、世話クラブ会員の中から「カウンセラー」が選ばれて、奨学生の日課の相談役となります。

米山奨学生はクラブの例会や地域の奉仕活動、日本の実業家・専門職人であるロータリアンとの交流を通じて、より深く日本を知り、ロータリーが求める平和の心を学びます。

**事業規模の大きさ**  
— 国際奨学事業としては民間最大です —

年間の奨学生採用数は約700人、事業費は12.4億円(2013年度決算)と、外国人留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模です。これまでに支援した奨学生数は累計で18,104人(2014年7月現在)。その山崩国は、世界123の国と地域に及びます。

**日本のロータリーによる多地区合同活動**  
東京ロータリークラブの単独事業として始めたこの事業は、わずか5年で日本全国の共同事業へと発展。1967年には文部省(当時)を主催官庁とする(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。歴史的にも世界に類を見ない日本のロータリー独自の多地区合同活動となっています。

未来へかける平和の懸け橋。  
米山記念奨学事業を支えているのはあなたです!

5 History Teikyoza Memorial Foundation | 6 History Teikyoza Memorial Foundation

## 第2301回例会 2015年7月30日

夜間例会(大吉 18:30 点鐘)

### 幹事報告

渋谷会長

- ロータリーの友地区代表委員より、2015-16 年度『友』表紙写真募集のお願いが届いております。
- 青少年交換部門より、青少年交換プログラムに対する補助金の振込案内が届いております。8 月末日までに振り込まれる予定です。
- 会員増強維持部門より、地区スポンサーバッジ申請について案内が届いております。
- 日本事務局より、8 月特別月間の名称変更について案内が届いております。8 月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」となりました。

### 出席報告

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
38	25	13	0	8	86.84%

新井会員:石井会員:井上会員:小川会員:加藤会員  
 落合(喜)会員:折原(弥)会員:栗原会員:小柳会員  
 渋谷会長:下津谷会員:関口会員:武井会員:田中会員  
 戸賀崎会員:中野会員:長岡会員:馬場会員:平井会員  
 廣井会員:細井会員:真中会員:矢島会員  
 渡辺(孝)会員:古谷(松)会員

### 本日のスマイル

スマイル本日投入額	25,000円
スマイル累計額	104,000円
スマイル目標額	1,200,000円



## 2015年8月2日 ロータリーデー

### 杉戸 RC 親睦流灯まつり(新井工業 1F)

8月2日(日)杉戸町観光協会による「古利根川流灯まつり」の開催に合わせ、新井会員の事業所 1Fにて杉戸 RC 親睦流灯まつりが行われました。ロータリークラブとして募金活動をし、障がい者支援協会に寄付を致しました。濱野 PG にもお越し頂き楽しく賑やかな親睦会となりました。小中学生の子ども達も募金に協力してくれました。

